川崎医療短期大学 広報誌 No.103

特集学生の一日

- 平成30年度第3回【看護科】公開講座報告
- 看護科継灯式/川崎学園上海研修
- 医療介護福祉科実習開始式/医療介護福祉科介護の日イベント
- 学友会活動/放射線取扱主任者試験 合格者 川崎エコアクション/新任職員紹介
- インフォメーション





特集 学生の一日

今回の特集では、学生の一日に焦点を当てました。

看護科と医療介護福祉科については1・2年の学生が、 臨床検査科、放射線技術科、医療保育科の3学科について



看護科 2年 木村 静花

ONE DAY

通学方法

徒歩

寮

午

本学

3分



日々是好日

得意な科目

母性看護学

(1日の楽しみ)

寝る前に好きなグループ のラジオを聴くことです。

母性看護Ⅲの講義

この日は、「母性看護Ⅲ」 の授業で女性の生殖器疾 患について学びました。毎

前



回授業の前に小テストがあるので、前回の授業を 復習する良い機会になっています。90分の授業も、興 味のある内容だとあっという間に時間が経ちます。1 年生の時と比べ、授業の内容がより一層濃くなりまし た。疾患を学ぶだけでなく、看護とは何かということ を考えるようになり、少しずつ成長できているように感 じます。

Lunch Time





昼食は大学の食堂やパン屋さんを利用します。種 類もたくさんあり値段も手頃なので、ついつい食べす ぎてしまうこともあります。今日のメニューはチキンカ ツ煮定食でした。おいしかったです。



臨床看護技術 ||

後

実習服を着て実技の練習を する授業です。疑問や分からな いことがあった時には、先生方



がその場で対処の仕方や解決方法などを的確にアド バイスしてくださいます。友達とペアになり、看護師の 体験だけでなく患者の体験もすることで、患者さんが 感じることを経験できます。そうすることで、基礎的な 技術だけでなく、声の掛け方や安心してもらうための 配慮の仕方を考えることができます。



School 放 課 後

放課後は課題やレポートを終わらせて、ドラマや DVDを観るなど自由な時間を過ごします。この時間は とても幸せな時間です。テスト期間は友達と問題を出 し合ったり、教え合ったりするため勉強がはかどりま す。夜は早く寝て、予習復習は朝します。





現在の学習状況

1年生の時とは違い、学習内容も専 門的で難しくなりました。より具体的な 看護に近づいてきたためやりがいもあり ます。2年生の後期には、初めて受け持 ち患者さんを担当させていただく「基礎 看護学実習Ⅱ」があります。放課後も臨 地実習に向けた技術練習に取り組んで います。

休みの日は映画を観に行きます。映画鑑 賞は心を浄化してくれるため、私にとって とても良いストレス発散方法です。最近観 た映画では、『ワンダー 君は太陽』を皆さ んにおすすめしたいです。



臨床検査科 3年

須崎

座右の銘

楽しく生きる

得意な科目

臨床化学

(1日の楽しみ)

同じ研究室の友人と、ささ いな事で笑い合うことです。



Lunch Time

自宅からお弁当を持っ てくることが多いです。友 人と一緒にワイワイとお しゃべりをしながら食べ るのが好きです。



After School

放 課 後

帰宅後は10時ごろから、その日の勉強会の復習 や翌日の予習、他の教科の勉強を4時間ほどして います。時には、息抜きに友人と映画や買い物に 出かけます。通学時に電車の乗り換えの時間があ る時は、趣味の読書をしたり、本屋さんに行くな どして気分転換をしています。



予定が何もない日は岡山の雑貨屋やカフェ に行くこともありますが、主に読書をしたり、映 画を観るなど家でゆっくり過ごしています。夜 は勉強時間にあてています。勉強のスイッチの オンとオフを切り替えながら集中して取り組むよ うにしています。



通学方法

電車

電車・徒歩

1時間

岡山駅 ——

35分

前

国家試験対策

研究室の先生に、国家試験対策として臨床化学の 講義を約1時間していただいています。項目数の多い 教科なので、勉強も大変です。勉強会の後は、研究で 使用する試薬の作製や採血を行い、午後からの研究 をスムーズに行えるよう準備をしています。



後

臨地実習 I (卒業研究)

研究計画に沿って、測定を行っています。自己簡易 血糖測定器を用いた研究をしており、さまざまな物質 の血糖値に及ぼす影響の程度を調べています。



現在の学習状況

現在、2月の国家試験合格を目標に勉強に励ん でいます。模擬試験を受け、自分はどの教科が苦 手なのか、何を理解できていないのかを分析し苦 手克服のために勉強をしています。一人で勉強を するだけでなく友人と一緒に勉強をすると、より 覚えやすくなります。分からない問題は先生に質 問をして理解を深めています。残り4カ月の学生 生活は、勉強と同時に友人との思い出作りも大切 にし、有意義なものにしたいと思います。



放射線技術科 3年 村上 幸弘

ONE DAY

通学方法

自転車

アパート

15分

(座右の銘)

試練は乗り越えられない人 に襲いかかりはしない

(得意な科目)

核医学検查技術学

(1日の楽しみ)

休み時間にみんなとコー ヒーを飲みながらしゃべるこ とです。



国家試験対策

国家試験合格に向け た対策授業を受けてい ます。定期的に卒業の かかった国家試験形式

前



の模擬試験もあるので気が抜けません。これまでの 授業の総復習のため覚える量が多く大変ですが、頑 ← 張っています。

Lunch Time

昼食は学食を利用し ています。メニューが日 によって変わるので飽 きません。これでお昼か らも頑張れます。



午 後

卒業研究

毎週木曜日と金曜日は、午後から卒業研究を行っ ています。指導の先生がしっかりと理論を解説してく ださるので、理解を深めてから実験、考察ができま す。普段は座学ばかりなので、いい気分転換にもなっ ています。



Alfter School

放 課 後

基本的に一日の授業 が終わったら、その日の 授業の復習をしていま す。すぐに復習すると頭 に残りやすいです。

バドミントン部に所属

しており、毎週月曜日と木曜日は部活動で体を動かし ています。最近は本当に勉強続きなので、バドミント ンをすることはとても楽しいです。卒業が近いので、も うすぐみんなとバドミントンができなくなると思うとと ても寂しいです。



現在の学習状況

1年次から2年次前期にかけては、放 射線技術に関する専門知識の勉強が中心 で、2年次後期から3年次前期にかけて は、診療放射線技師としての業務を体感 する病院実習を中心に授業が進みまし た。2年半にわたる知識と技術の修得期 間を何とか乗り越え、今は国家試験に向 けて全力で受験勉強をしています。幸い 就職が内定したので、後は気を抜かず勉 強するだけですが、1・2年次にもっと 勉強しておけば良かったと今になって後 悔しています。4月からは診療放射線技 師として病院で働きます。業務に支障が でないよう十分な知識を蓄えて卒業した いと思っています。



休日も基本的には勉強をしてい ます。ですが、自宅ではなかなか

集中できないので、図書館など外で勉強するこ とが多いです。ちょうど先日は学園祭だったの ですが、バドミントン部も出店していたため、気 分転換に手伝いをしました。売り上げも良く達 成感がありました。



医療介護福祉科 1年 吉村 拓

ONE DAY

通学方法

自転車・電車

電車・徒歩

40分

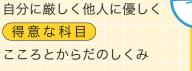
自宅 岡山駅 ━

午 前)

介護技術Ⅲ、Ⅳ

学外での実習に向けて、後期から「介護技術Ⅲ、 IV」が始まりました。前期の学びも生かしつつ、講義 の内容と照らし合わせながら練習を繰り返しています。 特に入浴介助を頑張っています。本学には、施設に備 えられているチェアインバスやオンラインバスもあるた め、一般的な家庭浴槽との違いを考えながら介助の

方法を検討しまし



(1日の楽しみ)

座右の銘

5限の授業終了後にゆっく り電車に揺られて帰ること



Lunch Time

毎日お弁当を持参してい ます。いつも母が作ってく れているため、感謝してい ます。唐揚げが入っている とテンションが上がります。



後

医療倫理学

この講義は、「生きる」か「死ぬ」かという難しい選 択が起こる生命倫理的な問題に対して、一人ひとりが 意見を持ち、それをクラスメイトと共有し合っていく参 加型の授業です。クラスの意見がすぐにスクリーンに 映し出されるなど、初めての形の講義のため毎週楽し みです。介護福祉士になるためには、必ず役に立つ講 義だと思います。



School

放 課 後

学外での実習も始まるため、毎日実習室で介護技 術の練習をしています。先日は、野球が好きな友人と マスカット球場に、プロ野球の読売ジャイアンツの試 合を観戦しに行きました。試合は負けてしまいました が、楽しいひとときでした。



現在の学習状況

1年生の後期が始まりました。11月か ら3週間の施設実習が行われ、介護福祉 士の仕事の素晴らしさを改めて感じるこ とができました。2年生に向けて成長し ていきたいと思っているのですが、初め て学ぶ科目も多く、現実的には入学した ときに戻って1からスタートしたような 気がしています。しっかりと目標を持っ て常に努力していきたいと思います。



同居している80代後半の祖父が農業を営ん でいるため、その手伝いをしています。最近で は仏前にお供えするしきびや、さつまいもを収 穫しました。「助かる」という祖父の一言がうれ しくて、ずっと続けています。録画しているテレ ビ番組を観たり、家族の手伝いもよくしていま



本学



医療保育科 3年 梶田 紗希

(座右の銘)

(得意な科目)

(1日の楽しみ)

いしかったです。

幼児体育

頑張れる時に、必死に頑張る

食べること。旅行に行くと必ず

食べ歩きをします。先日淡路

島に行った時に食べた淡路島 バーガーの玉ねぎがとてもお

(高校の先生から言われた言葉)

ONE DAY

通学方法

自転車・電車

自転車

中庄駅 55分

10分

午 前)

教職実践演習

「教職実践演習」の講義はロールプレイやグループ 討議等を通して、幼児教育・保育上の課題を考え、解 決する力を身につけるための授業です。内容は誕生会 の企画、小学校への見学・調査に基づく円滑な接続 の検討、障がいのある子どもの行動についての模擬 ケースの検討です。毎回仲間と話し合いながら進めて います。



ランチ Lunch Time

いつも教室で仲良 しの友人と一緒にお 弁当を食べていま す。この時間が1日で

1番の楽しみになっています。3年生になっ てコース毎に授業が分かれているため、5人で集まれる この時間がとても大切な時間です。



午 後

音楽IV

音楽Ⅳはピアノの個別レッスンです。実習や就職 活動で必要な楽曲練習や、発表会に向けての練習を 行っています。学外実習で、私のピアノに合わせて子 どもたちがカエルの真似をしたりする様子がとてもか わいらしく、印象に残っています。



School

現在は、2月のオペレッタの発表会に向けて、打 ち合わせや練習中心の生活になっています。台本や 音楽、衣装や背景まで全て自分たちで準備するのは 大変ですが、仲間と一緒に考え、励まし合いながら 進めています。





1年間取り組んできた病棟保育実習の 成果報告会も終わりました。大半の授業 も12月に終わります。年明けの1ヵ月間 は、オペレッタに向けての準備が中心と なります。



休日は映画を観たり、買い物をしたりしてい ます。仲良し5人組で休日の予定が合った時に は、日帰り旅行に行きます。





平成30年度

第3回【看護科】

公開講座報告



がんの治療と一緒に緩和ケア

~つらい症状や気がかりを和らげる~

講 師 大石 昌美 川崎医科大学附属病院 緩和ケア認定看護師

10月20日(土)に第3回公開講座が開催されました。

「もし自分ががんになったら | 「もし身近な人ががんになったら | 、 患者または家 族としてどう向き合うのか、講師のお話を聴きながら考えることができました。以下 に講演内容の一部を紹介します。

①緩和ケアについて

厚生労働省の「2017年人口動態統計」では、日本人 の3人のうち1人ががんで亡くなるというデータがありま す。緩和ケアには、最期を迎える医療といった負のイメー ジがありますが、がんと診断された時から行う「からだと 心のつらさを和らげるケア」です。

②がんによる痛みのつらさ

がん患者は、「痛くて寝られない」「食事が摂れない」 などの身体的苦痛、「仕事をどうしたらいいのか」「家に いるのがつらい」などの社会的苦痛、「治療や副作用が 不安」「いらいらする」などの精神的苦痛、「死への恐 怖」「罪の意識」などの霊的苦痛をあわせた全人的痛み (トータルペイン) によってつらい思いをされているのが 現状です。

③がん患者の家族が抱える問題

がん患者の家族は、患者の生活面などを支え、情緒 的絆で患者をサポートしています。家族ががんになると、 「治療費が高額である」「一家の主が入院となり収入が 入らない」「仕事を休んで付き添いをする」「家事をこな しながら面会する」「どうして早く気付かなかったのか、 親戚から責められる」などといった状況から、精神状態が 不安定になることもあり、家族もケアの必要な対象となり ます。

④アドバンス・ケア・プランニング (ACP)

アドバンス・ケア・プランニング (ACP) とは、「万一の 時に備えて、大切にしている事や望み、どのような医療や ケアを望んでいるかを自分自身で考えたり、大切な人・信 頼する人たちと話し合ったりすること」です。がん患者は 突然に機能が低下するため、人生の最終段階に受けたい (受けたくない) 医療の話や最期を迎える場所について 家族や医療者と話し合い、患者の希望や大切にしたい事、 してほしくない事、その理由、いのちに対する考えなどを 共有しておくことは、「最善を望み、最悪に備える」ために 不可欠です。がん患者の健康状態によっては話し合うこと ができなくなるため、代理意思決定者が必要となります。

⑤川崎医科大学附属病院での実際

川崎医科大学附属病院には、緩和ケアチーム、療養支 援外来、がん相談支援センター、がんサロン、緩和ケア 病棟があります。また、がんに関する教育を受けた看護師 (緩和ケア認定看護師・がん看護専門看護師・がん化学 療法看護認定看護師・がん放射線看護認定看護師) が対 応しています。このため、つらい症状があったときは緩和 ケアを受けてほしいと思います。

今回の公開講座には97人の方々が参加されました。ご 年配の方から高校生まで幅広い年齢層の方々にお越しい ただき、今回のテーマに対する関心の高さがうかがえまし (看護科 水畑 忍) た。



スライド



会場の様子



11月10日(土)に、看護科2年生136人が、本格的な病院実 習を前に、看護に携わる者としての責任の重さを自覚し、看 護の道に進む決意を表明する継灯式を行いました。式典で は、保護者・教員が見守る中、ナイチンゲールの「看護の灯」 を学生それぞれのキャンドルに受け継いでいきました。そし て、キャンドルの灯りの中で「ナイチンゲール誓詞」を唱和し、 看護の道に踏み出す決意を新たにしました。また、小池 将文 学長と登喜 玲子主任、高度救命救急センターの看護師で ある石井 智美さんから激励の言葉を頂き、今後の実習に向 けた道しるべを示していただきました。

最後に、学生を代表して梅本 侑莉さんが、「看護学生の自覚と責任を持ち、患者さんのことを第一に考えて行動し、 患者さんのことを優先しながら看護をしていきたい」と決意を表明して式典は終了しました。

式典では、キャンドルの光に照らされた学生たちの表情は輝いており、11月末から始まる基礎看護学実習Ⅱに向けて 気持ちを新たにしていました。 (看護科 福武 まゆみ)

川崎学園 3 校(川崎医科大学、川崎医療福祉大学、川崎医療短期大学)の学生31人(本学は10人)と教員 4 人 が、8月21日(火)から3泊4日の日程で上海研修に参加しました。この研修は、中国の医学と医療現場につい て学び、海外の提携校および学園内の他校学生との親睦を深めるとともに、中国の文化や歴史にふれて視野を 広げることを目的として実施されました。上海健康医学院、上海中医薬大学の訪問を始め、上海の学生との交流、 中医学講座、病院見学、上海市内観光なども行いました。その一部を本学の学生に紹介してもらいます。

中国伝統医学についての講義

上海中医薬大学の張 再良先生に、中医学の講義をしていただきました。中医学 は、人の体を「全体のバランス」で捉え、さまざまな症状を総合的に見極めて、治 療計画を立てていくことを特徴とする医学であり、症状が同じでも、それぞれの人 に応じた治療を行うという考え方を講義していただきました。西洋医学は、病気を 診断したうえで治療を行っていくため、対照的な考え方だと思いました。

(看護科1年 髙野 楓)

上海中医薬大学との交流会

パワーポイントを用いて英語で学校紹介を行ったのち、グルー プに分かれて上海観光をしました。上海の学生さんと大学のこと や中国の各地域の料理について話をしながら、有名な観光地であ る上海バンドを観光しました。日本語が話せない学生さんとは英

語で会話をしましたが、自分の英語力が不足しており、会話が進まずとても悔しい 思いをしました。 (看護科1年 大田遥)



曙光病院

この病院には、日本にはない伝統医療診療科という科があり、鍼や灸など東洋医 学的な治療法が行なわれていました。水晶や動物の角で作られた道具を使用してリ ンパを刺激する診療法や、背中に温めた瓶をくっつけた後で、体のどの部分が悪い のかを判断する診療法を体験させてもらいました。

(看護科1年 小川 莉奈)





介護実習開始式



初めての集中介護実習が始まることから、10月30日(火)に、医療介 護福祉科1年生を対象とした介護実習開始式が挙行されました。小池 将文学長より激励の挨拶をいただいたのち、学生一人ひとりが実習に 向けての意気込みを宣誓しました。「利用者一人ひとりの想いを知りた い |、「利用者の気持ちを考えた安心できる介護技術を実践したい | な ど、介護福祉士として歩んでいくために大切なことを学びたいという意 欲が感じられました。

実習指導者である特別養護老人ホーム若宮園の冲中 純子さんの講 話では、実習生の心がまえと激励の言葉をいただきました。「利用者に 興味を持つと、利用者のことをもっと知りたくなる。すると実習が楽しく なり、自然と素敵な笑顔が出てくる」など、実習を通じて自分を磨くため の心得を聞くことができました。 (医療介護福祉科 居村 貴子)

11月11日は、「介護の日(いい日、いい日、毎日、あったか 介護ありがとう)」です。介護についての理解と認識を深め、 介護に携わる人たちを取り巻く地域社会における支え合いや 交流を促進する観点から、介護に関する啓発を重点的に実 施する日として厚生労働省が定めています。それに先立ち、 10月13日(土)に、イオンモール岡山で「もうすぐ介護の日~ おかやま介護フェア2018」が開催されました。本学からは医 療介護福祉科の1年生が参加し、6月30日(土)に本学で行 われた「HALU LAB」(ハル ラボ)の成果の発表と、介護 福祉士の魅力についてのプレゼンテーションを行いました。

「HALU LAB」とは、普段の生活や医療、福祉の現場で 何か困ったことが発生したとき、こんなものがあったらいい なと思うことを話し合い、解決策を形にしていくワークショッ プです。今年度は、川崎医療福祉大学医療福祉デザイン学 科と本学医療介護福祉科のコラボレーションを行い、それぞ れの専門性を生かして、出てきた問題の解決策をイラストや 粘土で表現しました。今回の介護フェアでは、その成果をポ スターにまとめて発表しました。作品の一つが「水温で色の



変わる洗面器」です。これは、加齢に伴い、温度などの感覚 が鈍くなり、熱湯で火傷をする危険を防ぐために、熱い場合 は赤、適温は黄色、冷たい場合は水色に変わる洗面器です。 この洗面器を使うことで、介護の基本理念である「安全・安 楽な介護」(火傷をすることなく安全に入浴できる)と、「自 立支援」(自分でできることを増やす)を実践することがで きます。このようにして、介護福祉士が大切にしなければなら ない理念を紹介しました。

プレゼンテーションでは、介護福祉士の魅力をアピールし ました。「介護福祉士は、利用者の生活を支えるとともに、利

> 用者の心にも寄り添うことができ る」。これは、プレゼンテーション での学生の言葉です。利用者の想 いを汲み取り、共有することので きる介護福祉士を目指す学生の 言葉を通して、介護福祉士の魅力 を発信することができました。

(医療介護福祉科 居村 貴子)





学友会活動

10月6日(土)に学園祭実行委員で、川崎学園祭に 向けて本学周辺の清掃活動を行いました。台風が心配 されていましたが、当日は天候に恵まれ、快晴の中で 行うことができました。先生方を始め参加してくださっ た皆様、ありがとうございました。

学園祭は地域の方々の協力がなくては成功できませ ん。これからも清掃活動を通して、地域とのつながりを より一層深めていきたいと思いました。

(学園祭実行委員長 看護科2年 上田 裕佳子)

思いやりある生活

空気、水、食べ物、天気や気候などは、私たちの 生活に大きく関わり、地球上で生きていくために は、欠かせない環境を構成しています。

ところが、これまでの人間の行為によって、これ らの環境が破壊されるとともに、大気汚染や地球温 暖化などの問題が生じています。例えば近年の異常 気象は、地球温暖化の影響と考えられています。ま た、その結果生じる水質汚染や食料危機などは、私 たちの生活を直接脅かす可能性があります。

私たち人類は、便利で快適な生活を手に入れたかわり に環境問題に悩まされるようになったと言えるでしょう。

これからは、私たち一人ひとりが、日々の生活のなかで "人への思いやり"、"モノへの思いやり"を心掛けること が必要になります。そうすることで、"地球への思いやり" へとつながり、かけがえのない自然環境を守り、将来へ と引き継いでいくことができると思います。

(医療保育科 笹川 拓也)

放射線取扱主任者試験 合格者

 ∞ H 22222222Eccccccc+ ∞

【第1種】 (放射線技術科3年2名) 入江 梨奈・丸山 純平

【放射線取扱主任者(試験)とは】

放射線取扱主任者は、放射線業務従事者や一般 公衆等に対して放射線障害が起こらないように、放 射線同意元素等の取り扱いについて監督を行いま す。一定数量以上の放射線同位元素等を使用・保管 する施設では、この国家資格の免状を取得した「放 射線取扱主任者」を配置する必要があります。

放射線取扱主任者は、取り扱える放射能の数量等 によって、第1種から第3種まで区分されています。 第1種と第2種の免状を取得するには、文部科学大 臣登録試験機関が実施する放射線取扱主任者試験 に合格しなければなりません。さらに、文部科学大 臣登録資格講習を受講(第1種5日間、第2種3日 間) し、最終日に実施される修了試験に合格するこ とで免状が交付されます。

受験資格に特別な制限はなく、一般の方でも受験 可能です。本学の学生は、病院などの就職先で生か せる第1種と、第1種よりも学習範囲の狭い第2種の 試験合格を目標にチャレンジしています。

新任職員紹介 戦員の方を紹介します。



小賀 功子 学生寮 管理人

目標に向かって頑張っている学生の 皆さんを応援します。皆さんが、寮生 活で明日への活力を蓄えられるよう に、また、充実した生活ができるよう にサポートします。いつでも声を掛け てください。



2019年度 AO入試前期・AO入試後期・推薦入試前期結果

AO入試前期			
試験日:8月25日(土) 合格発表:8月31日(金)			1日(金)
	看護科	医療介護福祉科	計
募集人員	25	30	55
出願者数	68	5	73
出願倍率	2.7	0.2	1.3
合格者数	35	5	40

AO入試後期			
試験日:9月29日(土)		合格発表:10月5日(金)	
	看護科	医療介護福祉科	計
募集人員	15	10	25
出願者数	39	0	39
出願倍率	2.6	0	1.6
合格者数	20	0	20

推薦入試前期			
試験日:10月27日(土)		合格発表:11月2日(金)	
	看護科	医療介護福祉科	計
募集人員	30	20	50
出願者数	26	6	32
出願倍率	0.9	0.3	0.6
合格者数	15	6	21

2020年度の入試概要は6月以降に本学ホームページで公表します。詳細については、学生募集要項でご確認ください。 入試に関する問合せ先: 【教務課】 TEL: 086-464-1033 Eメール: nyushi@jc.kawasaki-m.ac.jp

主要行事(1月~3月)

4日 仕事始め

11日 医療介護福祉科2年実習事例報告会

20日 川崎学園防災の日

21日 看護科1年基礎看護実習 [開始 (~26)

29日 全学科午後休講

一般入試前期・センター試験利用入試 30⊟ (学生は校内立入禁止)(~31)

2日 医療保育科3年オペレッタ発表会

22日 一般入試後期 (学生は校内立入禁止)

8日 一般入試前期・センター試験利用入試合格発表

20日 在学生健康診断

28日 一般入試後期合格発表

15日 卒業証書·学位記授与式

17日 3校合同オープンキャンパス

2019年度一般入試(前期・後期)・センター試験利用入試日程			
試験区分	願書受付期間	試 験 日	
一般入試前期 センター試験利用	2019年1月8日(火)~1月22日(火) 【消印有効】	〈A日程〉2019年1月30日(水) 〈B日程〉2019年1月31日(木)	
一般入試後期	2019年2月5日(火)~2月15日(金) 【消印有効】	2019年2月22日(金)	

国家試験日程			
区 分	試 験 日	合格発表	
第31回 介護福祉士国家試験	2019年1月27日(日)	2019年3月27日(水)	
第108回 看護師国家試験	2019年2月17日(日)	2019年3月22日(金)	
第65回 臨床検査技師国家試験	2019年2月20日(水)	2019年3月25日(月)	
第71回 診療放射線技師国家試験	2019年2月21日(木)	2019年3月25日(月)	



1月

2月

3月





川崎医療短期大学広報誌 「若きいのち」(103号)

2018年12月発行

編集発行: 広報誌編集委員会

河邉 聡子 (医療介護福祉科・委員長) 見尾 久美恵 (一般教養・副委員長)

森本 寬訓 (一般教養) 桝本 朋子(看護科) 黒住 菜美 (臨床検査科) 天野 貴司 (放射線技術科) 重松 孝治(医療保育科) 桑田 俊明 (庶務課) 阿藤 孝子 (庶務課・書記)

写真協力:二葉写真館 刷: 友野印刷株式会社

皆さんからのご意見・ご要望をお待ちしております。

〒701-0194 倉敷市松島316 川崎医療短期大学 広報誌編集委員会 電話:086-464-1032 (庶務課) Eメール: kouhou@jc.kawasaki-m.ac.jp ホームページ http://www.kawasaki-m.ac.jp/jc/

集後記

朝晩めっきり冷え込むようになり、学内の木々は紅葉した葉を一斉に落として 冬支度を始めています。用務員の方々は、道路や側溝に落ちた落ち葉の片づけに 毎朝苦労していますが、これも本学ならではの初冬の光景となっています。

今回の特集では、「学生の一日」と題して、朝起きてから寝るまでのスケジュー ルを紹介しました。医療福祉系の短期大学では勉強に費やす時間が多くなりま すが、昼食のひとときや休日の余暇を友人との会話や趣味などに使って、ストレ スをためないよう工夫し、充実した一日を過ごしているようです。その他の記事 として、看護科と医療介護福祉科の実習開始の式典を載せました。この式典にお いて、自覚と責任をもった行動を誓います。これから先も本学の伝統行事として 続けてほしいと願っています。また、「川崎学園上海研修」には、川崎学園と友好 関係にある上海健康医学院、上海中医薬大学との学生交流を載せました。本学か らも10人が参加し、良い成果を得て帰国しました。

最後になりましたが、ご多忙にもかかわらず本誌の執筆をこころよく引き受け てくださった皆様に感謝申し上げます。 (放射線技術科 天野 貴司)